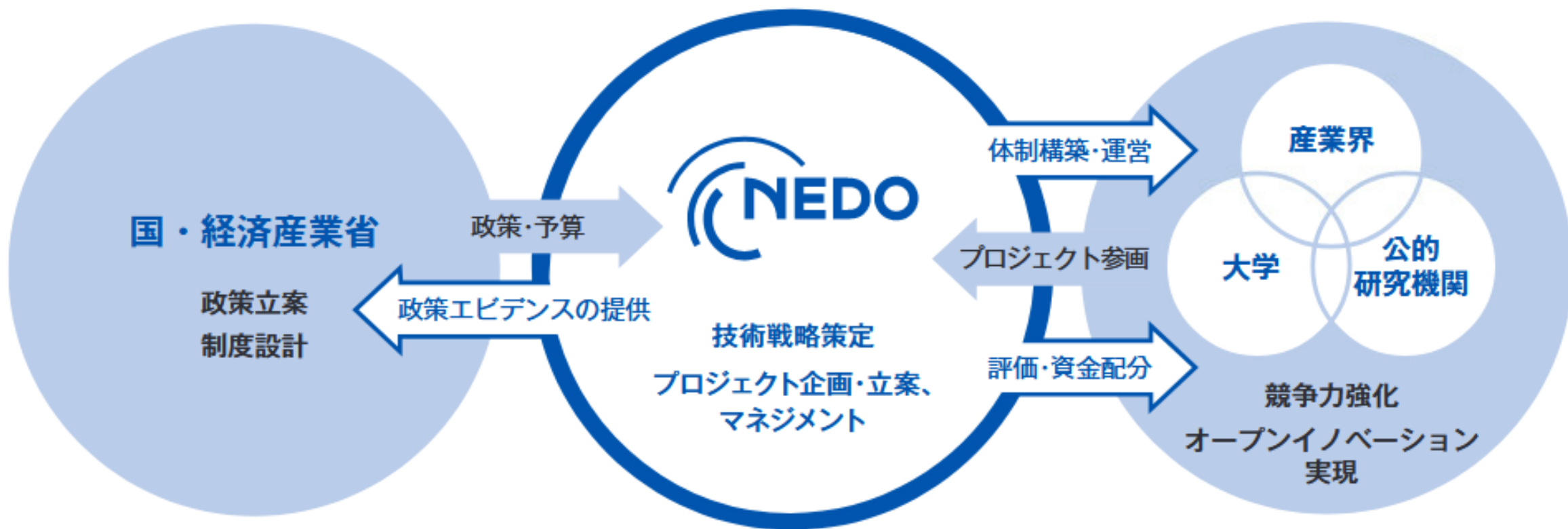


イノベーション・アクセラレーターとしてのNEDOの役割



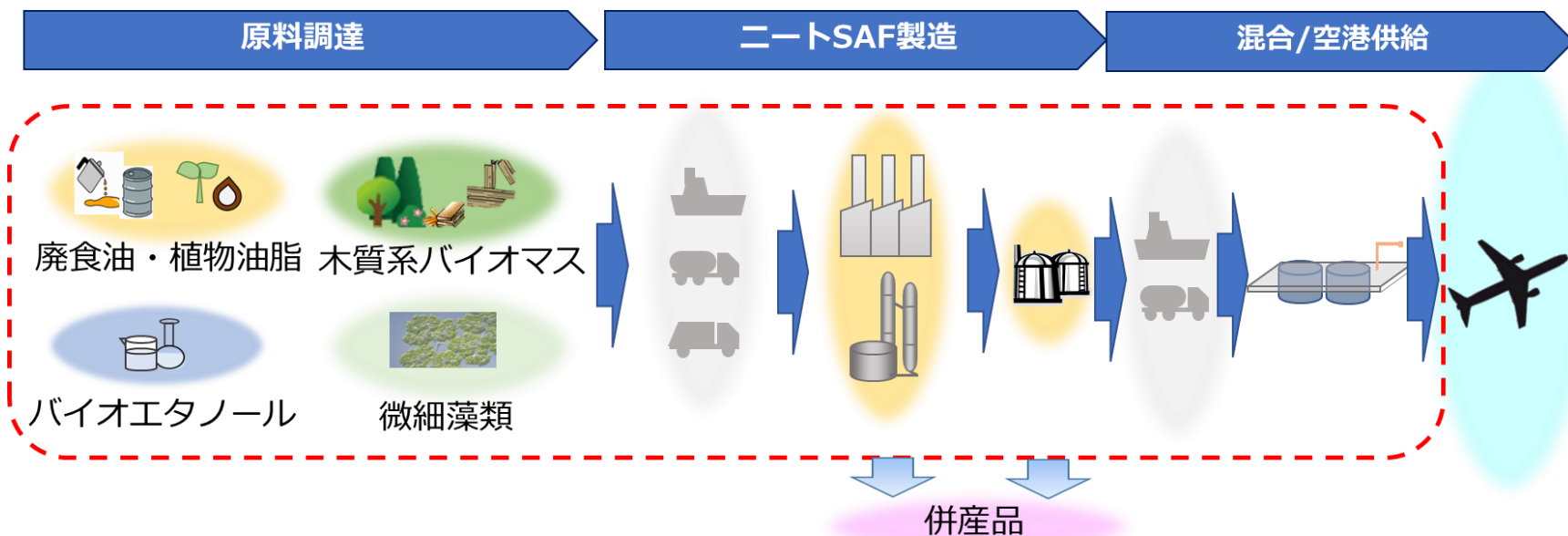
バイオジェット燃料生産技術開発事業

2030年頃のSAF(持続可能な航空燃料)の実用化を目指します。

実証を通じたサプライチェーンモデルの構築

SAF製造および供給に至るまでのサプライチェーン構築に向けた技術開発を実施し、2030年ごろの事業化実現を目指します。

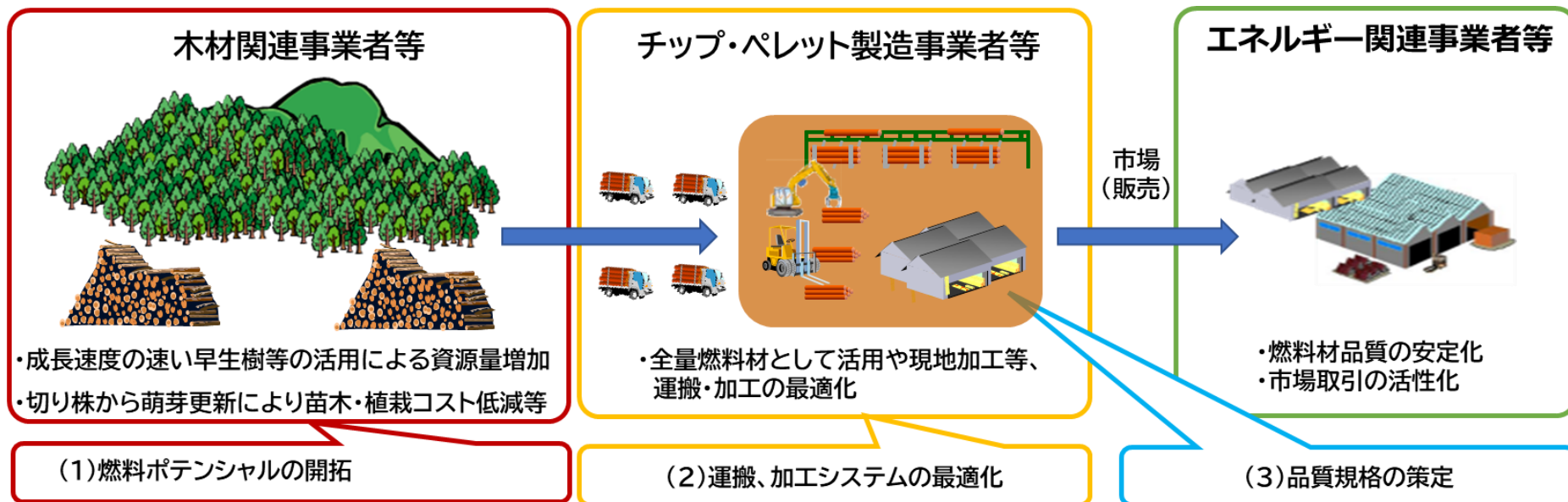
廃食油や植物油脂、バイオエタノールや木質バイオマス、微細藻類などの多様な原料の調達から、ニートSAFへの各変換プロセスの実証、空港納入までの燃料品質確保、供給体制の構築に至るまで、SAFの事業化に向けてサプライチェーンの構築に向けて取り組みます。



エネルギーの森実証事業

FIT終了後に向けて国産木質バイオマス燃料のコスト低減、品質の安定化等を目指します。

- ①早生樹、未利用広葉樹等の活用による新たな燃料ポテンシャルの開拓・利用促進
- ②木質チップ・ペレットの安定的・効率的な製造・輸送システムの構築
- ③市場取引の活性化や発電効率の向上に向けた品質規格の策定



国産早生樹・広葉樹の例：

ヤナギ、コウヨウザン、ユーカリ、
チャンチンモドキ、キリ、
センダン、ナラ類、カシ類、等